

花筐自治振興会 地域自治振興計画

1. 計画の期間

令和7年度から令和9年度（3か年計画）

2. 地区の現状

- 1) 粟田部地区は旧今立町の政治と産業の中心として栄え、市町村合併後も越前市東部の中核を成している。また名勝花筐公園とその周辺には歴史と伝統文化が色濃く受け継がれている。
- 2) 繊維関係が主であった産業構造は変化し、働く人にも旧今立町以外へ勤務するなど生活設計に影響を及ぼしている。
- 3) 冠山峠道路が一昨年開通し新しい玄関口としての期待がある。

3. 地区の課題

- 1) 加速する高齢化に伴い高齢者個別への対応が急がれており、引き続き各種関係機関団体及び自治振興会の関わりと連携が求められている。
- 2) 感染症対策のため事業活動自粛期間が相当に発生し継続した事業参加経験者が減少、あらためて事業参画への理解を得る必要が生じている。
- 3) 人口減少さらには少子高齢化や働き方の変化により、各種地域活動の担い手不足が今後も見込まれる。

4. 地区の将来像

『歴史と文化の町・自然とやすらぎあふれる町・食創造の町』

- 1) 継体天皇ゆかりの神社をはじめ、伝統的行事や建造物等の次世代への引き継ぎ。
- 2) 花筐公園の広報と維持管理活動の継続。
- 3) おろし蕎麦を代表とする豊かな食の町を地区民主導での盛り立て。

花筐自治振興計画体系表(令和7年度～令和9年度)

地区の将来像	取組みの方針	実現するための事業内容	専門部会
自然豊かな地域	地区の景観の美しさを守り続ける	(1)ゴミ分別啓発推進事業	くらしの環境部
		(2)環境美化事業	
		(3)クリーンキャンペーン事業	
安全に住める地域	災害に強く安全・安心なまちづくり	(1)地域防災安全事業	地域部
		(2)除雪管理事業	区長会
		(3)獣害防止事業	
健やかな心を育てる地域	青少年の健全育成を図る	(1)青少年健全育成事業	青少年育成部
		(2)学童防犯交通安全啓発事業	
ともに生きる福祉でまちづくり	各世代が支え合い共生社会に向けた街づくりを推進する	(1)高齢者福祉事業	健康福祉部
		(2)こども福祉事業	
		(3)障がい者福祉事業	
		(4)健康推進事業	
元気あふれる地域	健康づくりとスポーツ愛好を図る	(1)元気度チェック事業	スポレク部
		(2)ニュースポーツ事業	
文化の薫る地域	歴史の保存と文化教養を図る	(1)調査保存事業	ふるさと文化部
		(2)地域文化振興事業	
		(3)歴史文化史跡整備事業	
生活環境の整備	地区内施設の整備を図る	(1)セミハード事業	地域部・区長会
		(2)地区要望検討事業	振興会事務局
顔の見える地域	地区住民のふれあい交流を促進する	(1)はながたみまつり事業	振興会事務局
(地域支援事務)	自治振興会、事務局の円滑な運営をめざす	(1)機関紙発行事業	広報部
		(2)地域活性化広報活動事業	
		(3)防犯灯管理事業	振興会事務局・各区
		(4)狭隘道路除雪事業	振興会事務局・各区
		(5)事務局事業	振興会事務局